

日本からNY州へ移動される方の14日間の自主隔離及びフォーム記入の義務化

9月28日、NY州のクオモ知事は、米国疾病予防管理センター(CDC)が分類する「渡航健康情報」がレベル3(ハイリスク)又はレベル2(中程度のリスク)の地域からNY州へ移動する者に対して、NY州到着後14日間の自主隔離と利用便・滞在先などの情報を記したフォームの記入を義務化する行政命令を発出しました。同フォームの記入を拒否した場合には罰則が科される場合があります。

フォーム：<https://forms.ny.gov/s3/Welcome-to-New-York-State-Traveler-Health-Form>

ニュースリリース：<https://www.governor.ny.gov/news/governor-cuomo-signs-executive-order-reminding-international-travelers-coming-level-2-3>

本28日時点で日本の「渡航健康情報」はレベル3となっており、今後日本からNYに移動される方は同行政命令の対象となるため、移動される際には同行政命令に従いフォームをご提出の上、自主隔離を行ってください。

現時点では具体的な罰則等は発表されていませんが、発表され次第お伝えいたします。